

ムーミンの物語を主題とした施設「ムーミンバレーパーク」 開業日が2019年3月16日（土）に決定！

— 展示施設エリアの最新情報も公開 —

フィンテック グローバル株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：玉井 信光）および株式会社ムーミン物語（本社：東京都品川区、代表取締役：ロバート ハースト）は、埼玉県飯能市で開発中の施設「ムーミンバレーパーク」について、開業日を2019年3月16日（土）に決定したことをお知らせいたします。また、施設内の展示施設「KOKEMUS (コケムス)」「おさびし山」「ムーミン谷」の最新情報を公開いたしました。

▼「ムーミンバレーパーク」の詳細はこちら
<https://metsa-hanno.com/>



<取り組みの概要>

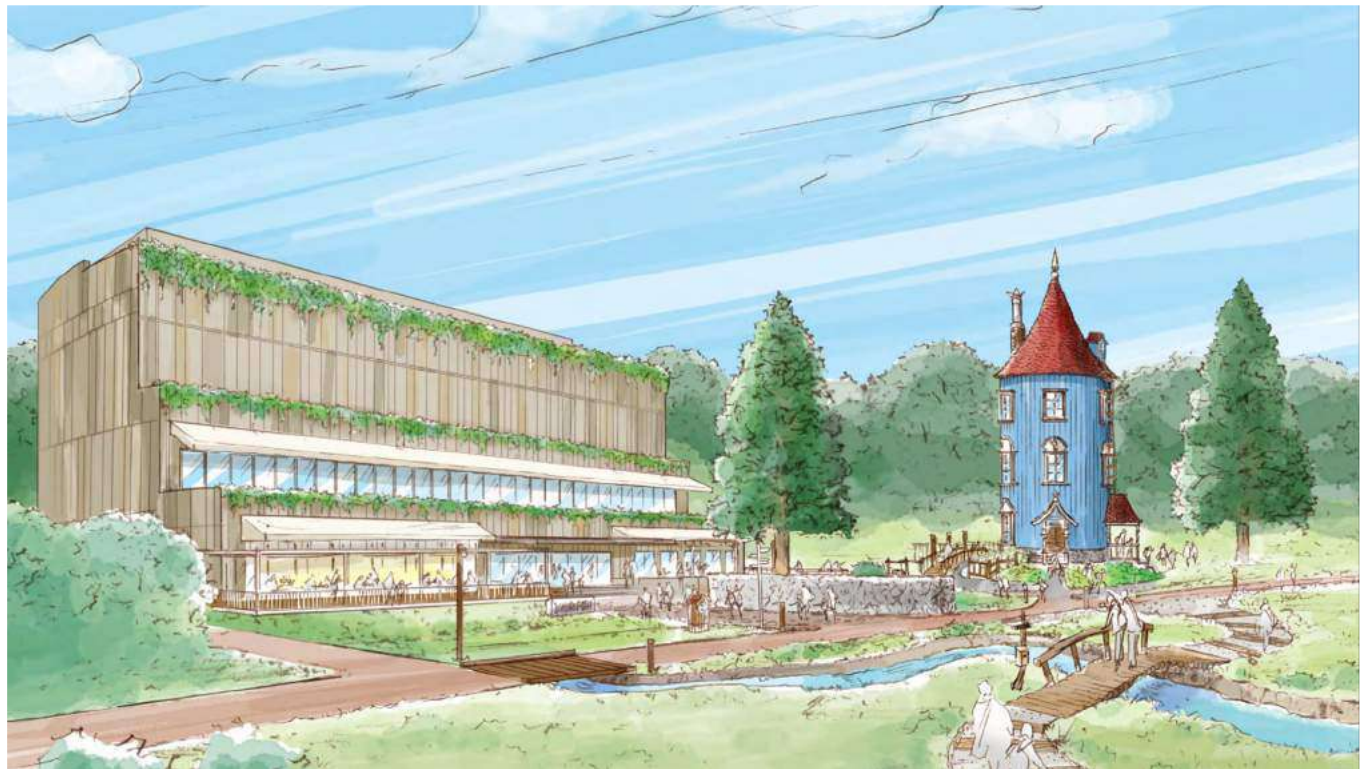
フィンテック グローバル株式会社および株式会社ムーミン物語は、埼玉県飯能市の宮沢湖を中心としたエリアに複合施設「metsä（以下、メツァ）」を2018年11月9日より順次開業いたします。「メツァ」は、北欧のライフスタイルを体験できる施設「メツァビレッジ」（2018年11月9日オープン、入場料無料）と、ムーミンの物語を主題とした施設「ムーミンバレーパーク」（入場料有料）の2つの施設から構成されています。

この度、「ムーミンバレーパーク」の開業日が2019年3月16日（土）に決定したことをお知らせいたします。また、施設内の展示施設「KOKEMUS (コケムス)」「おさびし山」「ムーミン谷」の最新情報を公開いたしました。詳細は次ページ以降をご参照ください。

<「ムーミンバレーパーク」とは>

「ムーミンバレーパーク」は、ムーミン一家が暮らすムーミン屋敷、ムーミンの物語を追体験できる複数のアトラクション、ムーミン一家とその仲間たちによるライブエンターテインメントやグリーティング、物語の中で登場する水浴び小屋・灯台、物語の魅力や原作者トーベ・ヤンソンの想いを感じることができる展示施設など、原作の大きな魅力である文学性やアート性にあふれた空間であり、訪れた皆さんが新しい発見に出会うことができる場所です。また、世界最大級の品揃えとなるムーミンのギフトショップでは、ここでしか買うことのできない多くのオリジナルグッズが並び、レストランでは、地元の食材を使った北欧とムーミンの世界観を融合したオリジナルメニューを楽しむことができます。

< 展示施設「KOKEMUS (コケムス)」について >



地上3階建の展示施設名「コケムス」は、フィンランド語で“体験”を意味します。

仕事に愛に全力をささげながら、生涯ムーミンとつきあってきた作者トーベ・ヤンソンの人生とムーミン作品を織り交ぜ、パークを訪れた方ひとりひとりが追体験をしながらムーミンの物語をさらに知って頂ける施設です。インタラクティブな体感展示スペースを通り抜け、常設展&企画展を楽しんでいただいた後は、北欧の輸入ムーミン雑貨を集めたセレクトショップ&カフェで余韻を楽しんだり、ワークショップルームで物語にちなんだものづくり体験で自分だけの思い出を持ち帰ることができます。

また、ムーミンの物語のテーマ性を意識した世界最大級の品ぞろえのメインショップやムーミンたちの夜の不思議な森のパーティーをイメージしたメインレストランがあります。8m超のムーミン谷の巨大ジオラマや、フィンランドのヘルシンキ・アート・ミュージアムからのアート作品なども展示。展示は、日本におけるムーミンの権威でもあり、ムーミンコミックスやトーベの小説、ムーミンの研究書などを数多く出版されている畠原真弓先生にアドバイスをいただき企画を進めています。

▼常設展コーナー



▼“夏の家”を模した「トーベの記憶シアター」



▼ワークショップルーム「Paja (パヤ)」



▼ムーミン谷の売店「Muumilaakso Kauppa (ムーミラークソ カウッパ)」



▼ムーミン谷の食堂「Muumilaakso Ruokala (ムーミラークソ ルオカラ)」



▼ショップ&カフェ「Kauppa&Kahvila (カウッパ&カハヴィラ)」



【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】
メツァPR事務局（株式会社プラチナム内）担当：前橋・里藤
TEL：03-5572-6072 FAX：03-5572-6075
E-mail:metsa_pr@vectorinc.co.jp

< おさびし山エリアについて >



ムーミンバレーパークの「おさびし山エリア」は、冒険と思索の山。小説『ムーミン谷の仲間たち』より“しずかなのが好きなヘムレンさん”のストーリーをモチーフにしたアスレチックが誕生します。かつて、遊園地で働いていたヘムレンさんが、遊園地が閉園したことをきっかけに自ら遊園地をつくってしまった、というエピソードに登場するツリーハウスやつり橋、メリーゴーランド遊具などを用意しました。お子さまには思いきり遊んでいただき、大人の方もゆっくりベンチに座ったり、森林浴を楽しみながら、フォトジェニックなツリーハウスを眺めたり、散策を楽しんでいただけます。

▼アスレチック「ヘムレンさんの遊園地」



▼きのこの黒板



▼メリーゴーランド遊具



おさびし山の頂上からスタートするのが、ジップラインのアトラクション「飛行おにのジップラインアドベンチャー」です。森の中に張ったワイヤーを滑車で滑り降りていき、絶景を楽しめスリルも味わえる、世界的にも人気のあるアクティビティであるジップラインが、往復約400mの宮沢湖面を滑空します。小説『たのしいムーミン一家』に登場する“飛行おに”という黒ヒヨウに乗って空を飛ぶキャラクターのように、ルビーの王様を求め、森の中、湖の上を風を感じながら楽しんでいただけます。

▼アトラクション「飛行おにのジップラインアドベンチャー」



【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】
メツァPR事務局（株式会社プラチナム内）担当：前橋・里藤
TEL：03-5572-6072 FAX：03-5572-6075
E-mail:metsa_pr@vectorinc.co.jp

< ムーミン谷エリアについて >

ムーミン谷内にある写真館で、ムーミン谷の仲間たちも写真館に撮影に訪れるという設定の写真スタジオの「ムイック フォト」。ここでは、プロのカメラマンによる撮影サービスがあり、キャラクターコスチュームのキャラクターたちとおきの写真を記念に残していただくことができます。

▼写真スタジオ「ムイック フォト」



< 埼玉県飯能市について >

飯能市は都心からおよそ 50km。埼玉県の南西部に位置する豊かな自然と清流に恵まれた“水と緑”のまちです。緑あふれる自然は、ハイキングや公園、水辺でのアクティビティ・レジャーのほか、子育てや余暇生活にも充実した環境です。古くから豊かな森林と人々との共生によって、暮らしや文化・歴史、産業が育まれてきたことを背景に、2005年4月1日に「森林文化都市」を宣言し、自然と都市機能が調和した、暮らしやすいまちづくりに取り組んでいます。都心から一番近い森林文化都市は、遊びも暮らしも生き生きとした魅力にあふれています。

< 株式会社ムーミン物語について >

株式会社ムーミン物語（以下「ムーミン物語」）は、2013年11月にムーミンの物語を主題としたテーマパーク事業を行うことを目的に設立されました。ムーミン物語は、このテーマパーク事業を日本国内のみならずアジアでも行うライセンスを保有しており、またムーミンバレーパーク内で販売するムーミンの物語に関する各種商品を企画、制作、販売を行うライセンスも保有しています。本年3月には、日本における「ムーミン」のライセンスを一括管理する株式会社ライツ・アンド・ブランドズを設立しました。

< 公式サイト・公式SNS >

- 「メッツァ」公式サイト : <https://metsa-hanno.com/>
- 「メッツァ」公式Facebook : <https://www.facebook.com/metsavillage/>
- 「メッツァ」公式Twitter : https://twitter.com/Metsa_Official
- 「メッツァビレッジ」公式Instagram : @metsavillage
- 「ムーミンバレーパーク」公式Instagram : @moominvalleypark
- 「ムーミンバレーパーク」公式Facebook : <https://www.facebook.com/moominvalleypark/>

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】
メッツァPR事務局（株式会社プラチナム内）担当：前橋・里藤
TEL：03-5572-6072 FAX：03-5572-6075
E-mail:metsa_pr@vectorinc.co.jp